

国語教育 カンファレンス 2026

「教科書を学ぶ授業」から「教科書で学ぶ授業」へ

— 国語の学びを、単元・1年間・学年間のつながりて考える —

参加費
無料

本カンファレンスは、国語科授業の在り方を問い直し、児童生徒の資質・能力の育成を中核とした授業への転換を図ることを目的として開催します。

これまでの教科書を目次の順番に従って行う「教科書を学ぶ授業」から、教科書教材を通して資質・能力を育てる「教科書で学ぶ授業」への転換が求められています。その実現に向けて、授業を単元内に閉じず、単元・年間・学年間のつながりの中で再設計する視点を共有します

2026年
8/15 (土)
13:00~16:45
(受付開始 12:30)

会場 かながわ労働プラザ

※所在地や最寄駅等は、本チラシの下部をご参照ください。

申し込みはコチラから→→→

8/14(金)×切



<https://forms.gle/vTU1AieFRxVza9mt9>



※事前の申し込みが必要となります。

※会場の規模が、最大で約120名です。定員を超えた場合はお断りをする場合がございます。

★問い合わせ先★ 坂本正治(元川崎市立末長小学校長) gtsaka0407@gmail.com

	総合司会:松田哲治(横浜市立中和田中学校長)
13:00~13:10	開会挨拶:白井達夫(あすの国語の授業を考える会顧問)
13:10~14:10	基調提案:高木展郎(横浜国立大学名誉教授) 「教科書を学ぶ授業」から「教科書で学ぶ授業」へ ~これからの国語の授業をどのように創るか~
《移動・休憩》10分間	
14:20~15:50	テーマ別 グループ協議
小学校分科会	
<Group 1> 単元間・学年間のつながりを意識した指導の工夫 ~マクロな目で授業を構想する~ (コーディネーター)	伊東 有希 (川崎市立久末小学校 総括教諭)
<Group 2> 「問い」と言語活動で単元を設計する ~教師の出番について考える~ (コーディネーター)	内島 史章 (川崎市立東小倉小学校 教諭)
<Group 3> 子供を主語にした「学びのプラン」の実際 ~見通し(これから何を学ぶか)と振り返り(何ができるようになったか)の充実を図る~ (ナビゲーター)	岡本 利枝 (横浜市立荏田西小学校 主幹教諭)
<Group 4> 人権多文化共生教育の視点で、学びを支える ~国際教室における「学びのプラン」を活用した指導の試み~ (ファシリテーター)	西野 裕子 (川崎市立虹ヶ丘小学校 総括教諭)
<Group 5> 言葉の力を日常的に育てる教室づくり ~モジュール指導や他教科等でも言葉の力を育てる~ (ファシリテーター)	菅野 明美 (川崎市立白幡台小学校 総括教諭)
中学校分科会	
<Group 6> 学びをどうつなぐか ~1年間・3年間で力を育てる設計~ (コーディネーター)	田口 尚希 (横浜市立上菅田中学校 主幹教諭)
<Group 7> 単元をどう創るか ~資質・能力を具体化する単元構想~ (ナビゲーター)	三冨 洋介 (三浦市立南下浦中学校 教諭)
<Group 8> 教師は国語の授業でどう関わるか ~「教師の出番」(学習の深化を促す場面)を再定義する~ (ファシリテーター)	土持 知也 (愛川町立愛川中学校 総括教諭)
《移動・休憩》10分間	
16:00~16:25	質疑応答
16:25~16:40	共有まとめ:坂本正治(元川崎市立末長小学校長)
16:40~16:45	閉会挨拶:松田哲治(横浜市立中和田中学校長)

※会場所在地・最寄駅 かながわ労働プラザ 【所在地】〒231-0026 横浜市中区寿町1-4 TEL:045-633-5413

【最寄駅】JR京浜東北・根岸線「石川町駅」中華街口(北口)徒歩3分/「関内駅」南口から徒歩8分

横浜市営地下鉄ブルーライン「伊勢佐木長者町駅」出口2徒歩12分/「関内駅」出口1徒歩12分

主催:あすの国語の授業を考える会

後援:内閣府所管 公益財団法人 日本教材文化研究財団

